

# 横浜移動サービス協議会 ニュースレター

～いつでも、誰でも、どこへでも～  
移動自由のよこはまをめざして・・・  
高齢になっても、障がいがあっても  
当たり前に移動が出来る街横浜へ

第14号 平成22年2月1日発行  
特定非営利活動法人横浜移動サービス協議会  
〒231-0013 横浜市中区住吉町2-26  
洋服会館3Fよこはま市民共同オフィス  
Tel:045-212-2863 Fax:212-2864  
Mail:info@yokohama-ido.jp  
http://yokohama-ido.jp

## 総会終了

平成21年11月29日 平成20年度(H20.10.1～H21.9.30)の総会が終了しました。  
新しく評議員会を設置し、活動の適正且つより活発な展開を  
目指してまいります。今後とも、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 活動計画

- (1) 移動に関する情報提供・相談に関する事業  
ア 移動サービス情報の発信 団体情報(冊子、HP)、ニュースレター  
イ お出かけ相談室
- (2) 高齢者及び障がいを持つ人等の移動の支援に関する事業  
ア 「さぼーと・横浜」による福祉有償運送の実施  
イ 横浜市障害者ガイドボランティア事業  
ウ 余暇外出支援企画の実施:「さぼーと・横浜」による実施の他、他団体との共同実施
- (3) 移動サービス団体の支援に関する事業  
ア 国土交通省認定講習の開催  
イ 横浜市福祉タクシー利用券換金業務
- (4) 高齢者及び障害を持つ人等が利用しやすい交通システム・まちづくりの学習・検討・提言に関する事業  
ア 学習会、交流会、シンポジウム等の開催
- (5) 公共交通機関・医療機関・福祉機関・行政・社会福祉協議会、福祉活動団体などとの連携・協働に関する事業  
ア 横浜市福祉有償運送運営協議会、横浜市移動支援再構築プロジェクトへの参加等
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業  
ア 公益法人化の検討  
イ よこはま市民共同オフィスの運営・管理事務 その他

### 新役員

#### 理事

理事長 岡村道夫(ピアサポート㈱、福祉農園合同会社)  
副理事長 山野上啓子 理事・事務局長 岩崎邦夫  
理事 牧野洋子(NPO法人たすけあいあさひ理事長)

#### 監事

関本 雪夫(横浜市腎友会) 眞實井 亮忠(隊友会)

#### 評議員

|                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 一柳 朗(NPO法人NPO総ぐるみ福祉の会) | 川邊 裕子(さわやか港南)          |
| 馬上 和久(神奈川県腎友会)         | 仲村 憲英(NPO法人ふくろう)       |
| 室津 滋樹(作業所・グループホーム連絡会)  | 江口 博士(保土ヶ谷区地域活動ホーム)    |
| 逢澤 祥子(横浜第一病院)          | 石野 えり子(障がい児者を守る会連絡協議会) |
| 佐塚 玲子(NPO法人市民セクターよこはま) | 千葉 茂樹(民生委員)            |
| 磯部 浩司(有限会社JIRITAMA)    |                        |

当協議会では、横浜市福祉有償移動サービス運営協議会、あんしん施策移動支援再構築プロジェクトに委員として参加させて頂いています。

平成18,19年度の横浜市協働事業提案「おでかけサポート事業」、移動サービス事業、運送ガイドボランティア事業などの活動を通して、見えてくる課題・ニーズが行政施策に反映されるように、当事者と担い手が一緒になって、地域の支え合いの仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えています。

今後とも、当協議会の活動をご理解いただき、ご支援・御協力をいただけますようお願いいたします。

# 事業紹介

## 「横浜市障害者ガイドボランティア事業」

外出の付き添いを希望する重度の視覚障がいや全身性障がい、知的障がい、精神障がいのある障がい児・者の方に、外出支援を行う**ボランティア（ガイドボランティア）**を募集しています。

より多くの方にガイドボランティアとしてご登録いただくために、**研修会のご案内や出会いの広場を開催しています**。事業の説明や、介助の方法、緊急時の対応など、必要に応じてガイドの知識と技術を習得することができるように支援しています。

**ボランティアに興味がある、障がい者の方の外出のお手伝いをしてみたいなど、ぜひお気軽にご参加ください！**

### ●ガイドボランティアのできる範囲

#### A 一般利用

範囲：社会生活上必要不可欠な外出  
社会参加促進のための外出

時間：4時間を1回として月12回まで

#### B 通学・通所利用

範囲：県立・私立特別支援学校への通学  
作業所等への通所

時間：片道を1回として月12回まで

●利用できる方 知的障がい、精神障がい、脳性麻痺、四肢麻痺・障がいで車椅子利用、視覚障がいの方

### ●ガイドボランティア奨励金

通学・通所ガイド1回につき、500円+交通費実費（上限有）  
一般外出ガイド1回につき、1450円（4時間まで）

## さぽーと・横浜（移動サービス）

～ いつでも だれでも どこへでも ～

高齢の方、身体・精神・知的障がいの方等で公共交通機関をご利用して一人では外出できない方々の移動サポートサービスです。

福祉車両、ボランティア自家用車のほか、電車やバスでの付添いもあります。

（利用料のめやす） 走行距離数×150円+迎車料300円+乗降介助料1,000円、その他実費

※詳細は、当協議会 HP または事務局にてご確認ください。

**お出かけ企画実施中**（費用：3000円～距離、内容によりますので、お気軽にお問い合わせください）

☆みなとみらい ぶらり散歩・港やみなとみらい地区など、海と歴史、おしゃれな町並みをご案内。

☆横浜中央市場探索・お魚教室、市場食堂、鮮魚ショッピングなど、お楽しみ満載。

☆自衛隊基地見学・横須賀基地では護衛艦、厚木基地では航空機の見学。



お試し利用（入会金・年会費無料）実施中

& ボランティアドライバー募集中

## よこはま市民共同オフィスのご紹介



平成15～20年度に横浜市によって運営された「横浜市市民活動共同オフィス」の卒業団体や入居メンバーの関連団体が一致団結、事務所シェアに取り組み、「よこはま市民共同オフィス」を立ち上げました。

市の共同オフィス入居時代に、醸造された連帯感、互いに認め合い高めあう意識を大切に、地域の課題に柔軟に取り組む市民活動の展開の拠点として、入居団体同士の協議の上で拠点を運営しています。

＜入居団体＞

- ・ウェルトン研究所
- ・神奈川県環境リーダー会
- ・紙芝居文化推進協議会
- ・コミュニティフィットネス協会
- ・山下ウェルキャブの会ドルフィンズ
- ・有機アクションプランネット
- ・横浜美術友の会
- ・NPO淡墨桜
- ・神奈川県消費者の会連絡会
- ・がん患者支援プロジェクト
- ・虹の会
- ・横浜移動サービス協議会
- ・ひだまりの森（3月入居予定）

## 障がい児通学支援員モデル事業(神奈川県緊急雇用創出事業)実施中!

養護学校へ自力通学している中・高生の安全を見守っていただき、必要に応じて、適切な声かけや支援をするお仕事です。  
簡単に言うと、みどりのおばさん養護学校バージョンです♪

是非、ご応募、又はお知り合いへのご紹介をいただけますようお願いいたします。

### 障害児通学支援員事業の概要

#### 【事業の主旨】

特別支援学校や養護学校への通学を支援する「通学支援員」を配置する新規事業を実施します。

#### 【事業の概要】

重度の障害児が特別支援学校や養護学校等へ通学する際に、自宅から学校までの通学時の安全を確保するため、障害のある児童・生徒の通学経路において要所となっているバス停や主要駅等に「通学支援員」を配置し、案内・誘導・見守りなどを行い、通学を支援し、障害児の自立を促進します。

この事業は、横浜市健康福祉局(障害福祉課)が実施する新たな事業であり、地域のニーズがあり、中高年齢者等の失業者の雇用・就業機会となる事業として、神奈川県緊急雇用創出事業の一貫として取り組まれるものです。

#### 【事業実施の背景】

単独で外出が困難な重度の障害児・者の移動支援を行うため、ガイドヘルプ事業とガイドボランティア事業を実施していますが、移動支援の中でも特に、通所・通学での利用についての要望が根強くあります。

横浜市では、ガイドヘルプ事業において、通所・通学・通勤等の通年かつ長期の利用を認めていないため、平成19年度からガイドボランティア事業の利用対象範囲を拡大し、ご利用していただきました。

こうして、ガイドボランティア事業の拡充と利用促進が図られてきたところですが、通学支援は、朝夕の時間帯に利用が増加する一方で、夏休み期間中は利用がなくなるなど、特定の時間帯や特定の期間に利用が集中するため、ガイドボランティアの人材確保が難しい原因のひとつにもなっています。

このため、新たに、障害児の通学を支援するサービスとして、マンツーマンでの移動支援ではなく、公共交通機関を利用する場合の主要駅等に案内・誘導する支援員を配置することにより、通学時の安全を確保する事業に取り組むことになりました。

#### 【求人内容】

|      |   |                          |
|------|---|--------------------------|
| 募集職種 | 特別支援学校通学支援員   |                          |
| 業務内容 | 特別支援学校へ通う児童・生徒の通学の見守り及び突発事項発生時の支援   |                          |
| 資格経験 | 不問、障がい児者との交流の経験があれば尚可   |                          |
| 勤務日  | 月～金(祝祭日、及び冬休み・春休みを除く)<br>長期休み中には、業務ミーティング及び勉強会等があります。   |                          |
| 勤務時間 | ①7:30～9:30 ②14:00～16:00(学校により変動有)   |                          |
| 勤務地  | ①保土ヶ谷養護学校通学路(終了) ②鶴見養護学校通学路 ③みどり養護学校通学路<br>④藤沢養護学校通学路(終了) ⑤金沢養護学校通学路 ⑥聖坂養護学校通学路<br>※他校については、検討・準備中です。 |                          |
| 時給   | 850円(必要に応じ社会保険の自己負担有り)  |                          |
| 交通費  | 実費支給  |                          |
| 支払   | 月末締め翌月末振込   |                          |
| 備考   | 勤務時間①②選択可<br>更新の可能性有り   | 試用期間2週間(賃金同条件)<br>腕章貸与有り |

詳細については、[ハローワークインターネットサービス](http://www.hellowork.go.jp/top.html)から検索できます。

<http://www.hellowork.go.jp/top.html> → 求人情報検索 → 利用者の区分(必須)を選択

★整理番号検索欄に下記の整理番号を入力してください。

|        |                |          |                |
|--------|----------------|----------|----------------|
| 聖坂養護学校 | 14010-31546491 | 鶴見養護学校   | 14010-31000191 |
| 金沢養護学校 | 14010-34205091 | みどり養護学校  | 14010-30999791 |
| 藤沢養護学校 | (募集終了)         | 保土ヶ谷養護学校 | (募集終了)         |

# 活動をご支援下さい！

## 活動を支援していただく3つの方法

1. ご入会 正会員:趣旨に賛同し活動協力 賛助会員:活動は出来ないけど趣旨に賛同  
入会金:500円 個人会員:一口2000円 団体・事業者会員:一口3000円
2. 「がんばれ!」「ありがとう」の気持ちをご寄付願います。
3. よこはま夢ファンド(寄付金控除有)横浜市独自寄付金システム活用。市のホームページをご覧ください。  
(入会金・会費、寄付のお振込先はこちら) 口座名義:特定非営利活動法人横浜移動サービス協議会  
・東京三菱銀行横浜支店(普)4484644 ・横浜銀行本店営業部(普)1722011  
・郵便振替口座00210-6-37477

## —交流会開催のご案内—

一昨年、当協議会がガイドボランティア事業に関わり始めてから、車による移動サービスだけでなく、多角的な視点での移動支援についての話し合いを続けてまいりました。

昨年12月13日に横浜国際福祉専門学校<sup>の</sup>豊田宗裕先生にコーディネートをお願いして、様々な立場の方にご登壇いただき、移動支援についてのパネルディスカッションを開催いたしました。会場の方からも多くのご意見をいただき、有意義な話し合いとなりました。皆さんと共有した課題と今後目指すべき方向性を確認し、報告書として、行政、福祉従事者、障がい・高齢の当事者等に向けて発信して行く必要もあると感じております。

次回交流会では、下記の内容を取り上げたいと考えております。お忙しいとは存じますが、是非、ご参加頂きたいご案内申し上げます。

記

日時 平成22年2月11日(木・建国記念日) 13:30~16:30  
(受付開始13:15)

会場 横浜市西区福祉保健活動拠点フクシア 多目的研修室にて

### 《プログラム》

- 1.
2. ワークショップ  
Aグループ 総合相談窓口に求められること  
Bグループ 情報拠点として必要な情報とその運用方法  
グループ発表
3. 移動支援情報紙  
「おでかけ便利帳21年度改訂版」ご協力をお願い
4. その他、意見・情報交換等  
※会員以外の方も、お気軽にご参加下さい。



駐車場、駐輪場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

FAX (212-2864) まで **2/11 交流会 参加申込**

参加者 ふりがな お名前

所属団体名

電話

FAX

e-mail

今後のご案内 要・不要

団体情報誌への掲載希望 要・不要